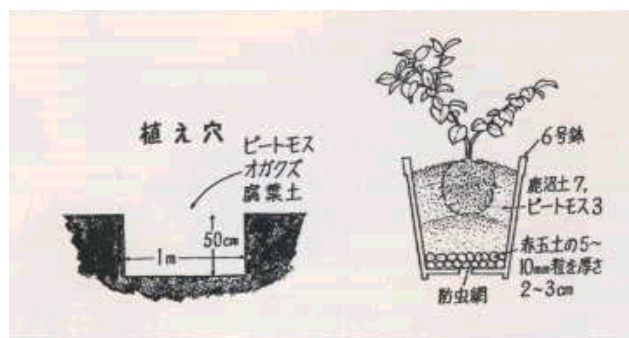


キンシバイ



キンシバイの植付け

庭への植え付けは、水はけがよく腐植質に富んだ場所を選びます。また、直射日光があまり当たらない場所の方が良いです。強い乾燥は苦手です。葉先が枯れ込みやすくなります。

鉢植えの場合は、赤玉土小粒、鹿沼土、ピートモスなどで植え付ける。

市販されている培養土で水はけがよっぽど悪くなければ、培養土でも構いません。

市販されている培養土も種類がいくつかあるので、いろいろな土の成分が入っている物を選ぶことをオススメします。

水やり

庭植えは、夏は乾燥しないようにたっぷり行き、夏以外は土の表面が乾いたら行います。

夏は朝か夕方、十分に水やりを行います。冬は日中に行うようにします。

鉢植えは、土の表面が乾いたらたっぷり行います。庭植えと同じように、

夏は朝か夕方に冬は日中におこなうことが望ましいです。

特に夏はこまめな水やりが必要です。

置き場所

日向から半日陰でも育ち、半日陰でも花つきはそれほど悪くなりません。

しかし、強い日差しが1日中当たり続けるような場所では弱りがちになります。

管理

それほど大きくなりませんが、横に広がるので必要なら剪定をします。

通常は放っておいて構いません。剪定を行う場合は冬から早春。

強剪定にも耐えます。混み合っていたら古枝を根元から透かすのも良いです。